

高病原性鳥インフルエンザの発生に備えた緊急消毒について

1 要旨・目的

県内における高病原性鳥インフルエンザの発生に備えるため、県内の100羽以上の家きん飼養農場（103農場）に対し、県は家畜伝染病予防法（以下「予防法」という。）第9条に基づく消毒命令と消毒の実施に必要な消石灰の無料配布を行い、発生防止の徹底を図る。

2 実施内容

緊急的に農場の消毒を命令するとともに、消毒に必要な農場規模に応じた数量の消石灰を無料で配布する。

(1) 対象

県内の100羽以上の家きん飼養農場（103農場）

(2) スケジュールなど

11月14日 消毒命令（県報告示 消毒実施期間 11月17日～12月9日）

11月中下旬 消石灰配布開始

家きん飼養農場が消石灰を受領後、命令期間中に速やかに散布実施

(3) 消毒方法

ア 消石灰を農場（家きん舎周辺及び農場外縁部）に散布

イ 消石灰散布に当たっては、河川等の環境に影響を与えないよう実施

ウ 消毒を指示した農場に消石灰が散布されていることを家畜防疫員が確認

(4) 予算

令和4年度家畜伝染病予防事業内にて予算措置（県費6,284千円）

3 令和4年度国内での発生概要（11月8日時点）

発生年月日	発生地	種類	飼養羽数	遺伝子検査結果	発生農場の措置状況
10月28日（金）	岡山県倉敷市	採卵鶏	約17万羽	H5N1	防疫措置完了 （11/3）
10月28日（金）	北海道厚真町	肉用鶏	約17万羽	H5N1	防疫措置完了 （11/3）
11月1日（火）	香川県観音寺市	採卵鶏	約4万羽	H5N1	防疫措置完了 （11/4）
11月4日（金）	茨城県 かすみがうら市	採卵鶏	約104万羽	H5N1	殺処分対応中
11月4日（金）	岡山県倉敷市	採卵鶏	約51万羽	H5N1	殺処分対応中
11月7日（月）	北海道伊達市	肉用鶏	約15万羽	H5亜型	殺処分対応中

野鳥では、今シーズン9月25日に初めて確認され、11月8日時点で10事例確認されている。